

チヨースンのよくなる話 〜コロナ禍の受験〜

先日、大学入試が新しくなり全国共通テストとして実施されました。かつて私もセンター試験を受けたことがあり、懐かしく感じておりました。前例のない試験ということで、初めて受験した生徒だけでなく支える保護者の方、指導する先生方も本当に大変だったと思います。何より、コロナ禍によって例年通りの生活が過ごすことが出来なかつたり、試験までの健康管理、試験会場も感染対策の中で更に困難だったと思います。私も種類は異なりますが、ある試験を受け、合格出来たばかりなのですが、そのことについて書かせて頂きます。

一昨年前に、中長期目標を作成しました。その中には、取得したいと考える試験があり、二〇二〇年はまさにその受験予定の年でした。本当は五月に筆記試験、七月に技能試験の予定だったので、コロナ禍による全国一斉の緊急事態宣言によって中止となりました。三月へらいか

ら少しずつ準備していたのですが、その中止によってモチベーションが一気に下がってしまいました。下期試験が十月に予定されていましたが、一日落ち込んだやる気を引っ張り上げることが中々出来ておりませんでした。そんなとき再度奮起するきっかけとなったのは、趣味？のイヤホンでした。偶然でしたが、音質や電気の仕組みを理解する中で共通するものがイヤホン・ヘッドホンの知識にあつたのです。Ω(オーム)・抵抗という概念でした。音が鳴る仕組みの前提である、電気がどの様に作用するかを趣味から辿って理解する中で、筆記試験の内容にも自然と前向きに取り組めるようになり、どうにか筆記試験をパスすることが出来ました。その後、二次試験である技能試験に向けて準備していくのですが、一次の合格発表から一ヶ月間がバタバタしていて本当に手付かずの状況でした。練習する気力・体力が無かったため、とにかくYouTubeで公開されているレクチャー動画を観てシミュレーションするのが精いっぱいでした。結局、試験前日に有給休暇を取

らせてもらい、体で覚える訓練をして本番に臨むことが出来た。結果的に運よく合格し、それ自体をまず喜ぶと共に、一日落ち込んだ自分でもギリギリでしたが試験で戦える状態に持って行けたことが嬉しかったですし、支えて下さった方々にも感謝しております。

二次試験を振り返ると、試験会場はコロナ対策が徹底されておりました。消毒やソーシャルディスタンス、試験官の方々もマスクにフェイスシールド、青手袋など。試験当時は感染状況も少し落ち着きがみられましたが、まさか年末に感染拡大するとは想像もしていませんでした。現在は宮崎でもステージ4相当で、この状況下で受験する高校生たち、保護者・先生方は不安で仕方がないと思いがちです。自分出来ること徹底し、宮崎人・九州人・西日本人・日本人・地球人という広がりを感じつつ、ワン・フォー・オール、オール・フォー・ワンの気持ちで良い方向へ進んでいきたいです。

この言葉をアレンジさせて頂いて、『心を燃やせ 脂肪も燃やせ』何事も熱く、情熱を込めて頑張ります！ダイエットもやったりします！全集中脂肪燃焼の呼吸 壱の型 ダイエット本読破(笑) (光)



編集後記

五周年記念号いかがでしたか？楽しんで頂けましたでしょうか。

休日のたびにステイホームでいささか心が疲れて来ている今日、『んだもしたん』が少しでも心の癒しになっていれば幸いです。

何かと不便の多い今日ですが、この状況が一日も早く解消され、平穏な日々が取り戻せるよう心から願っております。

(光)

ほぼ月刊 んだもしたん

(諸界のまあとらつた事せよちやっ)

N. Damoshitan

発行 有限会社ナップ
編集責任 中田 等
発行日 令和三年二月
問合せ先 〇九八五五二七四〇九

発刊五周年を迎えることが出来ました

少しでもナップ従業員の事を知ってもらう為に、新聞を作ってみよう！

その軽い気持ちで始めた新聞も何だかんだと五周年を迎えることが出来ました。

私自身、日常を文章にまとめて見てもうのは、大変お恥ずかしいのですが、語彙力の無さを痛感しながらも書いて来たなら、なんと五周年！

皆様方に知ってほしい事を書いたり、自分の趣味を面白おかしく書く方、自分の胸の内を文章にされる方、ファンレターが届いた方もおり、私としても、ナップ従業員の休日の過ごし方、考え方が垣間見えて新聞を読むのが楽しみでもあります。

今回の発刊に当たって、コロナ禍でなかなか趣味や旅行を遂行出来ず、ネタがないと言いながらも、締め切り日には皆さんバッチリ揃いました。



昨年初めて会社で忘年会をしました

今回五周年を記念していつもよりページ数がおおくなっております。

ナップ従業員全員の記事を載せています。発刊して初めてのことです。

編集作業も大変ですが、皆さんが少しでも読んでくれたら気持ちで編集しました。至らない点も多々あると思いますが、温かい目で見てください。

ほぼ月刊 んだもしたん ご愛読頂いております皆さんに感謝とこれからもお付き合いのほどよろしくお願いたします。

(光)

映画三昧

僕たちは燃もえ盛さがる旅の途中で会い〜
『SA』さん日本レコード大賞おめでとうございます！
このフリース何度聴いたことか(笑)

今年のお正月は皆さん何をしていますか？
コロナ禍で県外に行くことも出来ず、私は元旦から人が少ないレイトショーを二本見に行きました。

一本目はもちろん『鬼滅の刃 無限列車編』もう一本は『約束のネバーランド』実写映画です。どちらも集英社 週間ジャンプの漫画ですね。集英社ウハウハやん！それは置いて、鬼滅の刃凄く人気ですね！実は私、鬼滅二回目なんです(笑) 一回目は号泣。まあ泣かせに来てることは、承知の上で見たのですが、まんまとやられました。周りを見回すと、家族で来てる親の方が涙を拭いている様子でした。今時のアニメはマジで泣けるし感動します。鬼滅に関しては、老若男女問わず見れるし、ファンも年齢関係なく思っています。二回

目見に行った時は、母親を連れて行きました。我が家の恒例行事で元旦は親と映画を見に行きます。親が何度も「鬼滅の刃の何が面白いの？」と聞いて来るので、百聞は一見に如かずやけん、今回は鬼滅を見に行こうと提案しました。反応はアニメかあでしたが、見た後は号泣しておりました。二回目の上映中に気が付いたのですが、レイトショーということもありましたが、子供がいない、ましてや年配の方が一人で見に来てる方がちらほらいました。鬼滅恐るべし！

この映画は、鬼と人間の戦いを描いているのですが、戦いのシーンで鬼が「お前も鬼にならないか？」と問いに「ならない」と即答します。鬼になれば永遠に生きられます。しかしならない理由を今回の主人公煉獄杏寿郎(れんごくきょうじゅろう)が述べるのですが、その言葉が胸にぐさりと刺さります。まだ見ていない方は、是非見て頂きたいですね。

今回の映画を二回みて、今年のスローガンが浮かびました。ポスターの右上に「心を燃やせ」と書いてあります。

「生きていくとは誰かに借りを作ること、生きていくとはその借りを返していくこと」
今までのいろんな方にお世話になっております。ましてや自営業を35年間も続けられた事も様々な方に借りを作ってきた事なのですね！今年(これからは)はその想いで過ごしていこうと思っております。お得意様・取引業者様・社員・家族など多くの方々に感謝しなければ？恩返しをする為にも、健康で長生きをしなければなりませんね！お世話になった皆様へ何時になるかわかりませんが待っていてください！

(等)



「あいつうっ間のんだもしたん5周年」

社内新聞ながら、五年間も続けて来たことにビックリするともに、何だかんだと言いながらも書き続けてきた皆に感謝…

五年間は長いようで短くて…短いようで長くて…
義母が逝き、義兄が逝き、主人が還暦を迎え、息子が結婚し、父が逝き
嬉しいことも悲しいことも切ないことも憤ることも毎日の平凡と日常の積み重ねの日々のはずが、二〇二〇年コロナの出現によってこの一年は我慢、忍耐、諦めの連続でした。

新聞の片隅に「人は一生のうち一回は戦争を体験する」とありました。
今このコロナ禍を戦争と呼ぶのはふさわしくないかもしれないけれど、かつての戦争の時の様々な困難に思いをはせ、今このコロナの時をデマに惑わされることなく私たち個人に出来る手洗い、うがい、マスク、消毒、喚起等窮屈な日常の中に今だからできる楽しみを見つけてな

ら、ワクチンや特効薬が開発されてコロナがインフルエンザと同じ扱いになるのを願って二〇二一年のスタートです (直)

2021年 私の抱負

昨年はコロナ禍の影響で、ほとんどのスポーツ大会は中止になりました。ラジボール卓球の大会も、昨年の三月から始まり今年の三月まで中止が決定しています。

一年間全く試合がなく目標の無いまま練習だけはしてききましたが、目指すものがないと中々真剣に練習する気にならなくて身が入らなかつたです。今年は四月から大会が開催される予定ですが、コロナが終息しなかつたら先になるかもしれません。

もし大会が開催される事になったら、秋頃に開催される九州大会まで一生懸命練習して目標としている九州ナンバーを目指します。



(誠)

『平穩』



「書く事がない」「何を書けばいい?」「また、しばらく時間があがる」「後一週間」「後二日」と締切日を考えると憂鬱になる。何がかと言えば「んだもしたん」この新聞の原稿書きである(笑)。子供の頃から国語の勉強が大嫌いで、その中でも作文が一番、苦手だった。まさか四十数年後に又、この苦手な作文書(原稿書)の苦しみを味わうとは、思わなかった(笑)。ただ二つ違つことは、仕事の一環であり、有り難い事に給料を頂ける。

昨年の今頃、テレビの中だけの出来事だと思っていた、豪華客船の新型コロナウイルスの感染者が出たニュースを見てから、早一年経った。朝から夜まで毎日、毎日、新型コロナウイルス感染のニュースばかりで気が滅入ってしまう。ワクチン接種のめどが、やっと立って来たもののニュースが流れて来たが、世の中「コロナ禍慣れ」の第三波の流行拡大中である。

小林に住んでいる父からも、しばらくは、実家に帰って来るなど言われている。生活する上で一般人の不便さや、我慢は、たいした事ではない。医療関係者や医療従事者の苦勞や休みも無く献身的に働く姿を見ると、頭が下がる。ただ、ただ、感謝するばかりである。

また、世の中、仕事も無し収入が途絶えて生活に苦しんでいる人達が、一杯いる。コロナ禍の中、失業もせずに仕事がある事に、私は感謝しないといけないとつくづく感じる、今日この頃である。なので、「んだもしたん」の新聞の原稿を書きたくないと我儘をいってはいけない(笑)

家族が元気でいる事に感謝する。そして、新型コロナウイルスに感染しない。又、感染させない努力をして、勤続三十年を目標に仕事を頑張っていきたい。

早く、以前の穏やかであった生活に戻りたいものである。

(百)

リンネ野郎

見参! むし井つなごの巻

マクドナルド大塚店から潤和会記念病院に向かう途中、ドラックコスモス小松店の隣に「お食事処寿一」というお店があります。

かなり昔からあるのですが、ずっと寿司屋だと思っていたのですが、よく見ると看板に「むし井」と書いてあります。

先日、この疑問を解決する為に行ってみることにしました。

一時半に到着。幸い先客は無く、密にならないので安心して入店しました。店内は座敷がいくつもあって居酒屋風な店内です。ご夫婦で営んでいらっしやるようで、愛想の良い奥様に座敷に案内してもらいました。

自分は海老南蛮付1165円(税別)、妻は海老フライ1165円(税別)を注文しました。両方とも香の物、小鉢、味噌汁、デザートが付いていました。

そこには「池塘」とよばれる池があり、独自の生態系を保っています。

「甌岳」の山頂は、火口になっており、広い草原になっています。

自分海老南蛮付1165円(税別)、妻は海老フライ1165円(税別)を注文しました。両方とも香の物、小鉢、味噌汁、デザートが付いていました。



(大)

「チョーサンのよめる話」 レビューを書く

コロナ禍において活況と聞く通販。自社のECサイトやショッピングモールを利用する事業者も増えている様です。そんな中で、買側が参考にするのがレビュー。自分

よりも先に購入した、商品やサービスを利用した方のコメントやクレームなど、本当に為になります。通販を行ってている側としても、お客様からの感謝は励みになり、クレームは改善のありがたいメッセージとして受け入れていきます。私の場合、通販サイトから「レビューを書けば〇〇ポイント付きます!」といったキャンペーンでしかレビューを書くことはありませんでした。しかし、仕事で通販を行ったりレビューを参考に購入することもあることから、二〇二一年は積極的にレビューになるべくと決めたのでした。

レビューを書き始めて気づいたことは、運営側の「審査がある・ない」があること。いわゆる、サクラレビュー..商品販売元・メーカーからの依頼で良いレビューを有料や特典を付けてお願いすることがあり、それが指摘されていることもあって審査があるサイトがあります。私の場合は、審査があるサイト、無いサイト両方に書くことになって始めました。また、せっかくなので自分なりに?キレイな写真を載せて、自宅物撮り

(帖)

いんちぎくクライマーが行く!

「霧島山系 白鳥山から甌岳」編

昨年の十一月のこと。霧島のどっかへ行こうと、目的も定めずにハンドルを握りました。

霧島と一口に言っても、実はたくさん山があり、その総称が霧島なのです。有名なところでは、韓国岳、高千穂の峰、新燃岳...、たくさんありますね。

まずは、えびのエコミュージアムセンター駐車場に車を入れます。

さて、どうすべえかね...。あまのじやくなので、人の多い方向にはいきたくないのです。

早朝の駐車場は、たくさんの登山者であふれています。そのほとんどは韓国岳、大浪の池方面へと歩いていきます。

ならばおいらは逆方向だ。池めぐりコースを抜けて、「甌岳」へといきましょう。「こしきだけ」と読みます。甌とは昔の酒器のことで、ちようどお椀をひっくり返したような山容から、甌岳と名付けられたのだろうと推察されます。

これまでは、霧島山系の、

歩いた距離は十二キロほど。累計標高差は440メートルといったところです。「甌岳」の山頂は、火口になっており、広い草原になっています。

そこには「池塘」とよばれる池があり、独自の生態系を保っています。

「甌岳」の山頂は、火口になっており、広い草原になっています。

自分海老南蛮付1165円(税別)、妻は海老フライ1165円(税別)を注文しました。両方とも香の物、小鉢、味噌汁、デザートが付いていました。



→パノラマ展望台から望む白紫池と甌岳



→六観音池の湖面の光と終わりかけの紅葉



→霧島山系主峰の韓国岳



→木々のすきまから甌岳が近づいてきました



→20分ほど急登を我慢して...



→甌岳山頂です



→火口の湿原には池塘と呼ばれる池があります



→腹こしらえは、塩ラーメンにワインナーと餅。最強!

ガイドさんが団体を引き連れて、何組が来ていました。残していきたい故郷の自然のひとつですね。

霧島山系は、鹿児島との県境ですので、鹿児島の人でも我が庭のような心境で足を運びます。けして宮崎が一人占めする景勝地ではないのです。

昨今のコロナ禍の中、二つの県民が交わるこの地は、なかなか微妙な空気が流れていました。いわゆる県外ナンバーを嫌う風潮の一時期がありました。そのときこの地では、なんとも居心地の悪さを感じたりしました。

「私は鹿児島県民です」と書いた大きなカードを車のフロントに置いてある車をたくさんみました。悪気もないとは思いましたが、自分の車が宮崎ナンバーであることが、なんだか心苦しい気持ちになつてしまいました。

いまはもうそんな空気もないこの場所です。ぜひみなさん足をお運びくださいませ。誇れる地元の大自然を知ってもらいたいですね。そんなこと考えながらの山行でありましたが、秋の一日を満喫できました、すばらしい山でした。

(賢)